

(株)三越伊勢丹ホールディングス(国内百貨店事業)売上速報(2018年 5月)



2018年6月1日

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	累計
伊勢丹新宿本店 店頭	102.6%	102.6%
三越日本橋本店 店頭	100.0%	98.6%
三越銀座店	110.1%	109.6%
伊勢丹立川店	100.8%	102.2%
伊勢丹浦和店	100.7%	100.7%
伊勢丹相模原店	95.1%	95.2%
伊勢丹府中店	92.7%	91.6%

会社名	前年比	累計
札幌丸井三越	100.1%	101.8%
函館丸井今井	94.2%	97.5%
仙台三越	94.5%	94.4%
新潟三越伊勢丹	94.6%	95.9%
静岡伊勢丹	92.6%	93.3%
名古屋三越	106.7%	104.1%
広島三越	92.4%	93.8%
高松三越	97.7%	98.9%
松山三越	95.8%	94.9%
岩田屋三越	98.0%	100.2%

三越伊勢丹 計	99.4%	99.2%
既存店 計 ※1	102.4%	102.1%

※1首都圏三越伊勢丹 既存店計(伊勢丹松戸店除く)

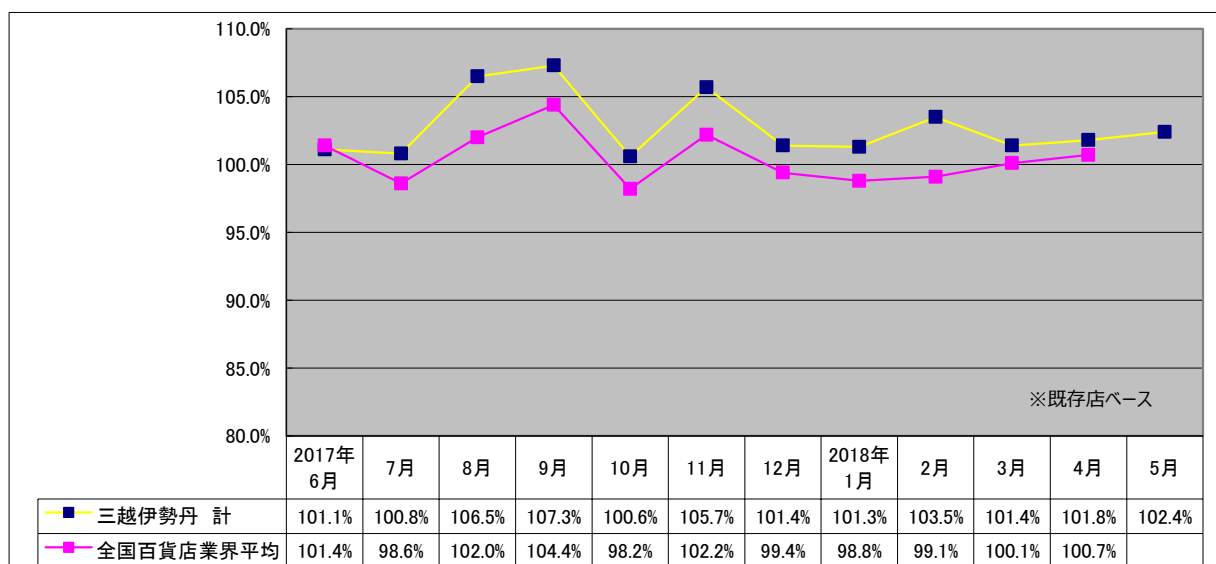
国内グループ百貨店 計	98.4%	99.3%
-------------	-------	-------

国内百貨店 計	99.0%	99.3%
既存店 計 ※2	100.8%	101.0%

※2 国内百貨店 既存店計(伊勢丹松戸店除く)

過去1年間の月別売上高(前年比)推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

数字は速報値です。



概況 [三越伊勢丹]

- 平均気温が低かったこともあり盛夏物の動きがやや鈍かったものの、基幹店と名古屋、札幌地区で高額品や化粧品が売上を牽引し、国内百貨店の既存店売上は10か月連続、首都圏の三越伊勢丹の既存店売上も12か月連続で前年実績を上回った。
- 基幹店では、GWの催事を中心に動員を伸ばせたことが売上向上に貢献。引き続きラグジュアリーブランド・宝飾時計・化粧品の好調なカテゴリーが売上を下支えしている。婦人衣料では盛夏物の動きはやや鈍かったものの、通勤用の買い足しを中心に初夏物が稼働した。
- 免税売上は引き続き好調に推移。日本人顧客同様に化粧品や高額品への関心が高い。

本件に関するお問合せは
三越伊勢丹ホールディングス 総務部 広報・株式ディビジョン までお願いいたします。
TEL : 03-6205-6003 FAX : 03-6205-6009